〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校 学校便り 第12号 R4.5.23 文責:佐藤

第1回学校運営協議会開催

岩城小学校は、平成26年度の開校と同時に、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、「地域とともにある学校づくり」を推進しています。コミュニティ・スクールは、委員の皆様から学校運営に対する意見や評価をいただき、学校運営に反映させていく制度です。

年3回の開催を予定していて、5月18日(水)は第1回目の学校運営協議会を開催し、今年度の学校経営方針等について私から説明し、スペースから子どもたちの授業の様子を参観していただきました。どの学級も落ち着いて学習に取り組むことができていました。今後、11月の第2回目で中間評価、2月の第3回目で年度末の評価をしていただく予定になっています。







令和4年度 学校運営協議会委員の皆様

会 長	菅原 久和 様	委員	伊藤 敏郎 様	委員	田口 民雄 様
副会長	加賀谷正樹 様	委員	皆川 敦子 様	委員	倉田 和人 様
副会長	三浦 鈴子 様	委員	齋藤 浩幸 様	委員	前川善隆様
委員	中村 繁喜 様	委員	小林理英子 様	委員	徳山あゆみ 様
委員	佐々木勝二 様	委員	鈴木能利子 様	委員	齊藤 孝平 様
委員	佐藤 重昭 様	委員	三浦 浩信 様	委員	大滝 繁和 様

以上18名に、学校から校長、教頭、主査、教務主任の4名が参加して協議会を進めていくことになります。

1年生となかよし集会

19日(木)、2年生が1年生を招待して「なかよし集会」を開いてくれました。さらになかよくなるためにゲームを考えてくれ、学校のことを知ってもらうために学校案内もしてくれました。

昨年の自分たちを思い出し、そしてこの一年間の成長に気付いたことでしょう。こうして人との関わりについても学んでいきます。



5年 田植えを楽しむ

5年生は、「岩城のよさを見つめ直そう~米作りや地域の産業を通して~」というテーマに基づいて、総合的な学習の時間を中心にしながら、様々な教科と関連を図り学習していきます。

好天に恵まれた20日(金)には、体育館脇の2面の田んぼに田植えを行いました。今年も折林ファーム様、JAしんせい様のご指導・ご協力をいただきました。 ありがとうございました。

まず初めに、田植え機に乗せていただきました。1 回目は心配そうな表情でしたが、交替しながら何度も 乗っているとだんだん調子づいて余裕をもっているよ うでした。男子には、苗がびっしり敷き詰まったダシ を運んで積極的に働く力持ちもいました。

次に、いよいよ泥の中に足を入れて手植えを体験しました。苗を3本位ずつに分けて、列をそろえて土の中に植えていきました。泥に足を取られて抜けなくな







りバランスを崩したり、ひっくり返ってしまったりしてとても賑やかでした。田んぼを見てみたら機械植えとは植え方に違いがはっきりしていましたが、この後その稲がどのように成長していくのかとても楽しみです。子どもたちの笑顔が印象的な田植えでした。





